



当院から他施設への精子・胚移送について

1. 凍結精子・胚移送の手順について下記の項目をご確認ください

(1) 移送先施設の決定

移送先施設をご自身で決めていただき、受け入れ可能かの確認をしてください。

(2) 当院へご連絡

移送することが確定次第、当院へご連絡していただき、担当医の許可を得てください。
移送先施設によっては紹介状(診療情報提供書)が必要となる場合がございます。

(3) 移送方法の選択

- ① 全て専門業者へ依頼し移送する(ご自身で手配をお願いします)
- ② 移送タンクを専門業者または移送先施設からレンタルし、ご自身で移送する
- ③ 全て移送先施設へ依頼し移送する

(4) 同意書の提出

必ず移送前に同意書(凍結精子・胚移送同意書)を提出、または郵送してください。
同意書は当院ホームページよりダウンロードして頂くか、看護師にお申し付けください。

(5) 移送事務手数料の支払い

移送事務手数料は前払い制となっており、下記の振込先に振り込んで頂くか、同意書提出時に会計をさせていただきます。

(6) 輸送業者・施設間での移送の段取り

手続きが完了し次第、輸送業者・施設間での移送の段取りを立てさせていただきます。
移送検体の内容確認や日程調整のため、必要に応じて担当の方へ連絡させて頂く場合がございますので下記の内容をお知らせください。

- ① 移送先の連絡先と担当者名
- ② 専門業者を利用する場合の会社名、連絡先、担当者名

(7) 移送の日時

基本的には平日午後の対応となります。当院休診日はお受けできません。
調整した日時に集荷に来ていただき、凍結精子・胚を移送します。

2. 移送事務手数料

国内へ移送する場合…22,000円 **国外へ移送する場合…38,500円**

※移送先施設への移送にかかる費用や凍結保存料金に関しては移送先施設へご確認ください。

3. 振込先

沖縄銀行 コザ支店 (普)1407318

(医)海秀会 理事長 上村哲

(イ)カイシュウカイ リジチョウ ウエムラサトシ

振込者のところに当院のカルテ番号・氏名を入力してください。

例【123456 ウエムラハナコ】

* 郵送料金・振込手数料は患者様負担となります。



4. 専門の輸送業者について

各業者、正確な料金を知るには、基本はその都度見積もり請求となります。

都道府県によって飛行機の運賃が異なることや、空港から移送先のご施設までの距離によって料金が異なるためです。

下記費用には、集荷、国内輸送費用、専用輸送容器のレンタル費用、事前冷却費用、空容器の回収手配がすべて含まれております。

株式会社 トラスト・エクスプレス メディカルビジネスユニット

TEL: 0120-01-5731

URL : <https://www.trust-ex.co.jp/>

| | |
|------|-------------|
| 国内輸送 | 約 8～15 万円 |
| 熊本市内 | 約 87,000 円 |
| 北海道 | 約 100,000 円 |

※保険最大 1,000 万円(温度異常トラブルでの場合でも適用)

※温度記録機器(データロガー)あり

グリーンエイト株式会社

TEL: 03-6206-2657

URL : <https://green8.co.jp>

E-mail: info@green8.co.jp

| 当院から各日本エリアへの輸送概算費用 | |
|--------------------------|----------|
| 1. 沖縄県中頭郡中城村 →九州 (熊本市内) | 約13～16万円 |
| 2. 沖縄県中頭郡中城村 →関西 (大阪市内) | 約12～15万円 |
| 3. 沖縄県中頭郡中城村 →中国 (広島市内) | 約13～16万円 |
| 4. 沖縄県中頭郡中城村 →東北 (仙台市内) | 約13～16万円 |
| 5. 沖縄県中頭郡中城村 →北海道 (札幌市内) | 約15～19万円 |

※保険最大 30 万円(ただし、温度異常でのトラブルの場合は適用されません。)

※温度記録機器(データロガー)なし